

●卓 話 “悠久のインドを旅して、

函館R.C. 亀井敏清氏

約9年前より6回のインド旅行をし、延日数約100日、主に仏跡を参拝しております。しかし、インドを旅行していると、その国の大きさ、そして各宗教の多様さ、人民の貧富の差に驚かせられます。今日は、そのインドの200年以前の姿と現代の姿をダブルさせてスライドによってお話しをします。

素人の写真ですので、お見苦しいかとは思いますがよろしくお願ひします。

【スライド】

- ①17世紀イギリスの東インド会社が上陸したガンヂスの支流フグリー河 → カルカッタの街頭風景、生活様式、カリーガート寺院、インドの里、マザーテレサの家
- ②ベナレス風景
- ③釈尊生誕の地カピラ城 → ルンビニーの園、悟を開いた仏教発祥の地ブッタガヤ、祇園精舎、竹林精舎、入滅の地クシナガラ、世界最大のお墓マジ・マハール等

◎ 出席報告

会 員 数	7 2 名	出 席 率	函 館 北 4月 7日	97.18 %
出 席	5 4 名		函 館 東 3月30日	95.56 %
欠 席	1 8 名		函 館 4月 1日	97.52 %
他クラブ出席	1 5 名		函館五稜郭 4月 2日	100.00 %
出席合計	6 9 名		函館亀田 3月29日	85.65 %
除 外 者	1 名			

次回・4月28日
プログラム

夜間例会・アッセンブリー

PM 6 : 30 於 一乃松

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 例会場：函館国際ホテル
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第7分区



1981~1982

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ

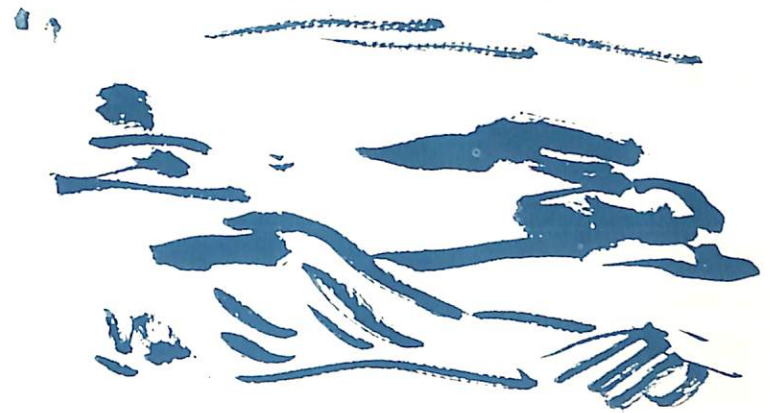
会

報

スタンレー E. マッキヤフリー R.I. 会長 テーマ

World Understanding and Peace Through Rotary

「ロータリーを通じて世界理解と平和を」



北R.C. 深瀬鴻一郎 会員

《第897回例会》 第43号 4月28日(水)

本日のプログラム

夜 間 例 会 クラブアッセンブリー

PM 6 : 00 於 一乃松

★ 会 長 岩塚陽一

★ 幹 事 松橋 博

1981～1982〈第896回例会〉第42回

4月21日の記録

◎司 会 佐々木 椎名 副会長 齊 唱 それでこそロータリー

◎ビジター 函 館 R.C. 松岡 吾 君他 3 名 函館東 R.C. 須永光男 君他 3 名
五稜郭 R.C. 西村憲人 君他 2 名 亀 田 R.C. 小島悦郎 君

◎会長報告 佐々木 椎名 副会長

83～84年ロータリー財団奨学生募集に際し4月11日、札幌市に於いて面接試験の決果、当 R.C. 推薦の田中郵記さんが、財団奨学生候補と決定しました。

◎幹事報告 松橋 博 幹事

○ I.G.F. 参加当クラブでは、25名と成りました。

○ 他クラブ例会変更のお知らせ

4月29日 函館 R.C. 祝日休会

4月23日 ローターアクト市内合同例会 函館ローターアクト、北部ローターアクト ビジター料5,000円

◎親睦活動委員会 広瀬 芳男 委員長

ニコニコBOX投入のお知らせ

安藤 会員 ニコニコBOXに協力します。

西川 会員 "

佐々木会員 "

戸栗 会員 本日卓話をさせていただきます。

北村 会員 ホームクラブ欠席につき

◎卓 話 “ロータリー雑誌週間にちなんで”

雑誌委員長 戸栗 力

今週はロータリーの雑誌週間に当たります。(4月18日～24日)

ご承知の通り雑誌週間とは、国際ロータリーの公式機関雑誌である「ザ・ロー

リアン」又はその姉妹誌の「レビスタ・ロータリアン」の購読普及とその活用を強調する週間ですか、クラブ細則によると雑誌委員会がこの週間を主催して雑誌に対する読書の関心を喚起しなさいと明示されています。そこで委員会の責任上この卓話の時間を利用して雑誌についての若干のロータリー情報を申し上げます。

前述の様に「ザ・ロータリアン」は国際ロータリーの公式機関雑誌ですからクラブ定款において全会員に対しその購読を義務つけていますが、それと共に他のあらゆる団体等が発行している機関誌と同様に、当然ロータリーの綱領及び奉仕の理想を推進することを目的としており、事実 R.I. 会長及び R.I. 理事会のメッセージ或はロータリー情報を伝え、又会員相互の連帯感を強めるように充分配慮して編集してあります。この雑誌週間を機会に是非ロータリーの雑誌を愛読し役立てる様にしていきたいと思います。

既に触れました様にロータリーの公式機関雑誌は「ザ・ロータリアン」と「レビスタ・ロータリアン」の二誌のみであり、然も会員はその購読を義務づけられていましたし、雑誌週間もその普及・活用を促進する為の週間でした。然し実際問題として英語やスペイン語を常用語としない地域に於ては、大多数の会員にとって、まことに読み難く、まして活用することなど不可能に近い難題でした。

一方国・地域によっては例へば「ロータリーの友」の様な地域雑誌を発行しており、これらの雑誌は言葉の点でも読み易く又内容も地域の実情に合った興味深いものが多く従って活用される度が高い。そこでこの不合理を解決する為 R.I. 理事会は1977年からクラブ定款第10条を改正して、各地の地域雑誌のうち R.I. が定めた条件を満たして編集されている雑誌を公式地域雑誌として指定し、それ以後会員は従来購読を義務づけられていた公式機関雑誌の換りに、この公式地域雑誌を購読してもよいこととなりました。我が「ロータリーの友」も1980年7月から公式地域雑誌に指定されています。従って雑誌週間も従来のように、単に公式機関雑誌「ザ・ロータリアン」のみに限定せず、我国に於ては公式地域雑誌である「ロータリーの友」の購読普及とその活用を推進する週間と理解しても良いと思います。事実公式地域雑誌として指定される為の諸条件をみますと、毎月「ザ・ロータリアン」に掲載されている記事の中で、R.I. が必要と考えるものは必須記事と指定し、必ず公式地域雑誌「ロータリーの友」に転載される様に指導していますから、R.I. が「ザ・ロータリアン」を通じて全世界の会員に広報しよ

うと思う重要な情報は凡て「ロータリー友」に同時に転載されることになってい
ます。英語に弱者が無理に「ザ・ロータリアン」を読まなくとも、「ロータリ
ーの友」で十分に国際ロータリーの情報を得ることになります。

ところで「ロータリーの友」はどの程度読まれているものか？ ご参考までに
昨年第266地区で行われたアンケートの結果が発表されていますので引用させて
もらいます。

- 1. 興味のあるところだけ拾い読みする。………… 4 4.3 4 %
- 2. 大体目を通す。…………… 4 0.7 9 %
- 3. バラバラと写真だけ見る。…………… 7.8 5 %
- 4. 全部くまなく読む。…………… 4.6 3 %
- 5. 全然読まない。…………… 1.2 7 %

当クラブの実状は如何でしょうか。

これを機会に「ロータリーの友」の一層のご愛読とご活用を繰返しお奨めして
私の話を終えます。

◎ 出席報告

会 員 数	72名	出 席 率	函 館 北 4月14日	98.59 %
出 席	60名		函 館 東 4月 6日	92.13 %
欠 席	12名		函 館 4月 8日	98.35 %
他クラブ出席	10名		函館五稜郭 4月 9日	100.00 %
出 席 合 計	70名		函 館 亀 田 4月 5日	88.10 %
除 外 者	1名			

次回・5月12日
プログラム

未 定

NHK函館放送局長 日野 稔氏

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 例会場：函 館 国 際 ホ テ ル
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第7分区



1981~1982

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ 会 報

スタンレー E. マッキヤフリー R.I. 会長 テーマ

World Understanding and Peace Through Rotary

「ロータリーを通じて世界理解と平和を」



北R.C. 夜間例会 市川芳夫 会員(撮影)

《第898回例会》 第44号 5月12日(水)

本日のプログラム

「函 館 人 気 質」

NHK函館放送局長 日野 稔氏

★ 会 長 岩塚陽一

★ 幹 事 松橋 博